補助事業番号 2022M-074

補助事業名 2022年度 福祉機器の整備 補助事業

補助事業者名 社会福祉法人 それいゆ

1 補助事業の概要

認知面・身体面ともに重度化が進み、日中でもベッド上で過ごされる重介護の方が増える中、入居者さまには最新の離床センサー機能付きベッド及びエアーマットを導入することで、ベッドからの転落予防・転倒防止、褥瘡ゼロの継続、ベッド上での経口での食事の継続が可能となる。

2 予想される事業実施効果

ヒヤリハットの数が減少し、入居者様の安心安全な生活が確保される。 また入居者様の生活の充実に貢献し、社会福祉の推進に寄与することが出来る

3 本事業により導入した機器

① 離床センサー機能付きベッド1式 (https://www.s-soreiyu.com/news_02)



設置場所:【介護老人福祉施設 こもれび】

② 本事業に係る印刷物等

法人ホームページ (https://www.s-soreiyu.com/news_02)

「どがしこでん」第60号 冊子ページ26ページ広告内(2022年8月1日発行)

(https://indd.adobe.com/view/43a77568-1e20-4fa2-a022-cc90cf4d166c)

法人内情報共有システム内掲示版

目 掲示板の詳細

X

₹ 社会福祉法人 それいゆ

公開期間	令和04年07月30日(土) ~ 令和04年08月31日(水)まで
投稿者	井上 卓(介護老人福祉施設こもれび)

競輪補助事業による福祉機器の整備について

お疲れ様です。

介護老人福祉施設こもれびでは、2022年度公益財団法人JKAの競輪の補助を受け、離床センサー機能付きベッド及びエアーマットの導入しました。

日中でもベッド上で過ごされる重介護の方が増える中、当法人の理念にある「自分らしさ」を引き出せる介護を実施するために、次の3点を目的として活動したいと思いうます。

- ①ベッドからの転落予防・離床してすぐの転倒予防
- ②エアーマットぞうだいにより、褥瘡ゼロの継続
- ③ベッド上でも経口での食事が続けられる。





♪ 編集

🗙 閉じる

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名: 社会福祉法人 それいゆ (シャカイフクシホウジン ソレイユ)

住 所: 〒836-0013

福岡県大牟田市中町1丁目4番1

代表者: 理事長 緒方 盛道(リジチョウ オガタ モリミチ)

担当部署: 介護老人福祉施設 こもれび(カイゴロウジンフクシシセツ コモレビ)

担当者名: 施設長 中野 繁俊(ナカノ シゲトシ)

電話番号: 090-6776-9111 F A X: 0944-55-5077

E-mail: info@s-soreiyu.or.jp

U R L: https://www.s-soreiyu.com